

コロナ禍の内で考えたこと

もし、自分がまだ現役で仕事をしていたら、この状況で、何をしたであろうか？
リスクを承知で満員電車(西武線と山手線)に乗る？ 有給休暇を取得し状況の改善を待つ？ テレワークを試みる？

各テレビ局は、自粛規制が始まると、さっそく出演者をリモート出演に切り替えた。この頃、ほとんど違和感を覚えず当たり前のものと思えるようになった。

1980年代に海外のメーカーとの共同開発に携わったことがある。その頃には、もちろん インターネットはなく、書類や図面のやり取りは、すべて FAX で行った。A0 サイズ図面を、A4 サイズに分割して、順番を明記して相手先に FAX し、現地ですなぎ合わせた。しかし、FAX でのやり取りだけでは、情報に抜けが出て、関係者が会することが多々あった。特にインターフェース部に関しては、定期的に会合を持ったことを思い出す。

FAX を主としたテレワークに比べれば、インターネットは格段に効率が良い。余計な手間は不要だし、そのための間違いは、少ないだろう。しかし、会って話をし、仕事を進めることは、不要になるだろうか？ 一度、現役に聞いてみたいと思っている。

テレワークは、通信技術の低遅延化と多数同時接続可能化の推進によりますますその範囲を拡大し、デジタル技術に疎い者には想像ができない世界を実現するだろう。

引き金となった、コロナウイルスは、テレワーク、リモートワークが可能になるこの状態を待っていたのか？ それとも、この現状がウイルスを発生させたのか？ どなたか答えを教えてください。

1940年開催が決まっていた東京オリンピックは、日中戦争の勃発で中止になった。中国発？の新型コロナウイルスで2020年の開催が延期された。何かの因縁を感じる。

以上